



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
 コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 西嶋 尚生
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 CFO (氏名) 高橋 伸明 TEL 03-3808-1711
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	50,303	19.0	7,705	54.8	7,655	62.4	(※)4,437	41.3
2018年3月期第3四半期	42,269	38.6	4,976	139.5	4,713	124.0	(※)3,140	48.7

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,257百万円 (△37.5%) 2018年3月期第3四半期 5,215百万円 (73.0%)

(※) 2019年3月期第3四半期は、非支配株主に帰属する四半期純利益1,262百万円を控除しております。

2018年3月期第3四半期は、非支配株主に帰属する四半期純利益160百万円を控除しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	84.21	82.19
2018年3月期第3四半期	55.44	53.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	64,370	37,762	48.2(57.9)	594.15
2018年3月期	62,362	37,516	49.8(59.1)	585.58

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 31,016百万円 2018年3月期 31,083百万円

()内は、非支配株主持分控除前の自己資本比率であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2019年3月期	—	9.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,100	9.6	8,900	28.2	8,800	35.2	4,900	17.5	92.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	55,000,000株	2018年3月期	55,000,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	2,797,906株	2018年3月期	1,918,101株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	52,695,488株	2018年3月期3Q	56,637,936株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 海外売上高	11
(2) 連結販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高が50,303百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益が7,705百万円（同54.8%増）、経常利益が7,655百万円（同62.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が4,437百万円（同41.3%増）と増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べて2,007百万円増加し、64,370百万円となりました。これは主に、たな卸資産が6,182百万円、建設仮勘定が626百万円、無形固定資産が454百万円増加した一方、投資有価証券が2,510百万円、現金及び預金が1,402百万円、受取手形及び売掛金が1,113百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,762百万円増加し、26,607百万円となりました。これは主に、短期借入金1,800百万円、支払手形及び買掛金が1,153百万円増加した一方、繰延税金負債が714百万円、前受金が639百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて245百万円増加し、37,762百万円となりました。これは主に利益剰余金が3,082百万円増加した一方、自己株式の取得による減少892百万円、その他有価証券評価差額金が1,791百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は48.2%と前連結会計年度末に比べ1.6ポイントの低下となりました。

②当期のキャッシュフローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて1,328百万円減少し、8,852百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、1,207百万円の増加となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益7,665百万円、減価償却費746百万円、仕入債務の増加1,546百万円により資金が増加した一方、たな卸資産の増加6,572百万円、法人税等の支払2,025百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,233百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得1,042百万円、無形固定資産の取得481百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,301百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金の増加1,800百万円により資金が増加した一方、自己株式の取得1,597百万円、配当金の支払951百万円、非支配株主への配当金の支払574百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想は、2018年11月12日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりとしております。

また、2019年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき9円（中間配当金9円と合わせて年間18円）としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,286	8,883
受取手形及び売掛金	14,482	13,369
商品及び製品	7,063	10,453
仕掛品	4,953	6,311
原材料及び貯蔵品	5,347	6,781
未収消費税等	1,046	1,339
その他	516	551
貸倒引当金	△56	△52
流動資産合計	43,639	47,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,985	4,772
機械装置及び運搬具（純額）	3,029	2,660
土地	409	406
リース資産（純額）	9	22
建設仮勘定	416	1,043
その他（純額）	294	265
有形固定資産合計	9,145	9,170
無形固定資産		
無形固定資産	696	1,150
投資その他の資産		
投資有価証券	8,278	5,768
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	67	66
長期貸付金	3	—
繰延税金資産	235	275
その他	282	287
投資その他の資産合計	8,879	6,409
固定資産合計	18,722	16,730
資産合計	62,362	64,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,035	15,189
短期借入金	3,200	5,000
前受金	2,166	1,526
未払法人税等	1,068	986
賞与引当金	275	309
製品保証引当金	457	530
その他	1,618	1,528
流動負債合計	22,821	25,070
固定負債		
繰延税金負債	1,256	541
役員退職慰労引当金	21	24
退職給付に係る負債	716	718
その他	29	252
固定負債合計	2,024	1,536
負債合計	24,845	26,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	2,806	2,806
利益剰余金	13,257	16,340
自己株式	△1,814	△2,707
株主資本合計	26,594	28,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,149	2,357
為替換算調整勘定	409	△67
退職給付に係る調整累計額	△69	△58
その他の包括利益累計額合計	4,489	2,232
新株予約権	656	468
非支配株主持分	5,776	6,277
純資産合計	37,516	37,762
負債純資産合計	62,362	64,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	42,269	50,303
売上原価	31,583	35,002
売上総利益	10,685	15,301
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,321	1,555
貸倒引当金繰入額	15	—
賞与引当金繰入額	90	130
退職給付費用	44	37
役員退職慰労引当金繰入額	1	2
研究開発費	1,053	2,217
保険料	128	144
製品保証引当金繰入額	399	472
その他	2,654	3,035
販売費及び一般管理費合計	5,709	7,596
営業利益	4,976	7,705
営業外収益		
受取利息	27	92
受取配当金	156	213
為替差益	86	—
貸倒引当金戻入額	—	4
受取保険金	57	57
その他	38	37
営業外収益合計	366	406
営業外費用		
支払利息	115	47
手形売却損	136	61
支払手数料	300	—
為替差損	—	270
持分法による投資損失	0	—
その他	76	76
営業外費用合計	628	456
経常利益	4,713	7,655
特別利益		
固定資産売却益	35	—
投資有価証券売却益	97	—
関係会社出資金売却益	81	—
新株予約権戻入益	2	—
補助金収入	18	61
特別利益合計	235	61
特別損失		
固定資産除却損	269	6
固定資産売却損	5	3
減損損失	—	40
瑕疵担保責任等履行損失	30	—
特別損失合計	305	50
税金等調整前四半期純利益	4,644	7,665
法人税、住民税及び事業税	1,269	2,008
法人税等調整額	73	△42
法人税等合計	1,343	1,965
四半期純利益	3,300	5,700
非支配株主に帰属する四半期純利益	160	1,262
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,140	4,437

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	3,300	5,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,185	△1,791
為替換算調整勘定	688	△662
退職給付に係る調整額	21	11
持分法適用会社に対する持分相当額	19	—
その他の包括利益合計	1,914	△2,443
四半期包括利益	5,215	3,257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,994	2,180
非支配株主に係る四半期包括利益	220	1,077

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,644	7,665
減価償却費	730	746
減損損失	—	40
新株予約権戻入益	△2	—
株式報酬費用	94	89
補助金収入	△18	△61
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13	34
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	58	82
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	2
受取利息及び受取配当金	△184	△306
支払手数料	300	—
支払利息	115	47
固定資産除却損	269	6
持分法による投資損益 (△は益)	0	—
固定資産売却損益 (△は益)	△30	3
投資有価証券売却損益 (△は益)	△97	—
関係会社出資金売却益	△81	—
瑕疵担保責任履行損失	30	—
為替差損益 (△は益)	△20	20
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,695	621
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△63	△6,572
前渡金の増減額 (△は増加)	88	74
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,661	1,546
前受金の増減額 (△は減少)	910	△549
未収消費税等の増減額 (△は増加)	75	△302
その他	222	△240
小計	8,022	2,946
利息及び配当金の受取額	160	273
利息の支払額	△130	△47
補助金の受取額	18	61
瑕疵担保責任履行に伴う支出額	△4	—
法人税等の支払額	△941	△2,025
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,123	1,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△104	△21
定期預金の払戻による収入	104	94
預け金の払戻による収入	200	—
有形固定資産の取得による支出	△563	△1,042
有形固定資産の売却による収入	83	5
有形固定資産の除却による支出	△2	△0
無形固定資産の取得による支出	△20	△481
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	183	—
出資金の回収による収入	152	—
補助金の受取額	—	210
その他	△2	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	28	△1,233

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,848	1,800
自己株式の売却による収入	204	26
自己株式の取得による支出	△6,124	△1,597
配当金の支払額	△978	△951
非支配株主への配当金の支払額	—	△574
リース債務の返済による支出	△6	△6
支払手数料の支出	△331	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	2,288	—
非支配株主からの払込みによる収入	5,667	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,129	△1,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	112	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,134	△1,328
現金及び現金同等物の期首残高	4,561	10,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,695	8,852

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社において、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。これにより、収益の認識基準を見直し、約束した財またはサービスが顧客に移転された時点で、当該財またはサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額により、収益を認識しております。

IFRS第15号の適用については、IFRS第15号の経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が4百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の売上高は7百万円増加、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1百万円増加しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間（自2017年4月1日至2017年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	19,539	21,657	1,071	42,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,513	8,330	15	13,859
計	25,053	29,987	1,087	56,128
セグメント利益	1,295	3,681	71	5,048

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,048
未実現利益の消去他	△72
四半期連結損益計算書の営業利益	4,976

II. 当第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	日本	中国	インド	韓国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	21,718	25,522	2,345	716	50,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,726	11,844	5	39	19,616
計	29,445	37,367	2,351	756	69,920
セグメント利益又は損失 (△)	1,610	6,212	157	△9	7,970

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,970
未実現利益の消去他	△265
四半期連結損益計算書の営業利益	7,705

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、国際財務報告基準に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社において、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

これにより、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の「中国」の売上高は7百万円増加、セグメント利益は1百万円増加しております。

(セグメント区分の変更)

前連結会計年度において、TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PRIVATE LIMITEDを連結子会社として連結の範囲に含めたことに伴い、前連結会計年度より、報告セグメント「インド」を新たに追加しております。

3. 補足情報

(1) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年12月31日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高（百万円）	33,664	3,013	4,511	41,188
II 連結売上高（百万円）				50,303
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	66.9	6.0	9.0	81.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第3四半期連結累計期間 (2017.4.1～2017.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (2018.4.1～2018.12.31)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	34,697	82.1	43,167	85.8	8,469	24.4
研削盤	3,012	7.1	3,782	7.5	769	25.5
マシニングセンタ	239	0.6	388	0.8	148	61.8
転造盤、専用機	4,066	9.6	2,714	5.4	△1,351	△33.2
その他	253	0.6	251	0.5	△1	△0.7
合計	42,269	100.0	50,303	100.0	8,034	19.0
(うち海外売上高)	(33,176)	(78.5)	(41,188)	(81.9)	(8,011)	(24.2)